

15 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社修理課までご連絡ください。

⚠ 警告 部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

修理課（東日本） 千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 050-1780-4164

修理課（西日本） 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1234

シールに関する主な故障状況と対処方法

| このような時は | ここを確認してください | 対処方法 |
|--|--|------------------------------------|
| シールがきれいにできない | ヒーター・センタードライテープにゴミが付着していませんか | きれいな布で拭き取ってください |
| | センタードライテープが破損していませんか | センタードライテープを交換してください |
| | ガラステープが破損していませんか | ガラステープを交換してください |
| | 加熱時間が長すぎませんか | シールができる最短時間に設定してください |
| | 冷却時間が短すぎませんか | 冷却時間をとるように設定してください |
| ヒーターが切れやすい | 加熱時間が長すぎませんか | シールができる最短の加熱時間に設定してください |
| | 冷却時間が短すぎませんか | 十分な冷却時間を設定してください |
| | ガラステープやシリコンシートが破損していませんか | ガラステープやシリコンシートを交換してください |
| | 電極が破損していませんか | ※電極を交換してください |
| ヒーターが中央部で折れて盛り上がる | 電極が破損していませんか | ※電極を交換してください |
| 漏電ブレーカーを ON 状態にしても電源ランプが点灯しない | 電源コンセントに電気がきていますか | 作業場の電源に電気が来るようにセットしてください |
| | 電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか | 電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください |
| | 差し込みプラグが破損していませんか | ※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください |
| | 電源コードが断線していませんか | |
| 加熱タイマーのランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない | ヒーターが切れていませんか | ヒーターを交換してください |
| | 電極とヒーターの接触が悪くなっていますか | 電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください |
| | SSR リレー入力ランプが点灯していますか | ※ SSR リレーの故障が考えられますので交換が必要です |
| 漏電ブレーカーが落ちる | シール加熱中に漏電ブレーカーが落ちますか（加熱タイマーのランプが点灯するまで長く感じる） | ※電源側に適正電圧がきているか調べてください |
| | 電源を入れたと同時に落ちますか | ※漏電している可能性があります |

電気系統に関する主な故障状況と対処方法

| 故障状況 | 予想故障箇所 | 確認事項 |
|---|--|--|
| 電源ランプは点灯するが、フットスイッチを踏んでも、シールバーが下がらない | フットスイッチの接点不良 | ※シーケンサー入力ランプ [X0] がフットスイッチを踏んだときに点灯しているか調べてください(点灯しない場合は、フットスイッチを交換してください) |
| | シリンダー部分の上部位置確認用センサースイッチ [X1] の位置がずれているため | ※シーケンサー入力ランプ [X1] が点灯しているか調べてください |
| フットスイッチを踏むとシールバーは下がるが、フットスイッチを踏むのをやめると、すぐにシールバーが上がってしまう | シリンダー部分の下部位置確認用センサースイッチ [X4] の位置がずれているため | ※シーケンサー入力ランプ [X4] が点灯しているか調べてください |
| 動作するが圧力不足のためシールがでない | エア源のエア圧が不足しているため | エア源の圧力を確認してください |

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社修理課までご相談ください。